

千年の森便り No.158

2016.09. 28

ちば千年の森をつくる会

<http://toyofusajima.html.xdomain.jp/>

事務局長 伊藤道男

sennennomori@hotmail.co.jp

活動の記録

9月24日(土) 曇/雨

9月19日の定例活動日を急に延期したため参加者は少なく、秋元、新井通子、栗山、成沢、福島、真鍋、山口、この日入会の荒木さんを含め8名。朝いちばん全員で二ホンジカ調査、続いて全員でクロヤツシロランの花探し、昼過ぎから小雨で天候に恵まれなかったものの、森は潤い、たくさんのキノコに恵まれました。天候不順の中参加下さった皆さん、お疲れさまでした。(真鍋)



〇二ホンジカ生息状況調査

今年3回目の二ホンジカ生息状況調査を行いました。今回は参加者が8名と少数でしたが、いつものように7コースを分担して無事調査を終えることができました。調査時間は10:05から約30分です。結果については、今回も目撃や足音、声の確認はありませんでした。(福島)

〇クロヤツシロランの花探し

活動計画にはなかったのですが、北総地方で前日に開花が始まったので、豊英島でも花が出ていないか全員で花を探しました。今まで蒴果が見つかった巨木林エリヤ、保護柵内、通路脇など手分けして根気よく探しましたが見つからず、小雨の始まった昼過ぎ調査を打ち切りました。自生確認から7年目の今年こそ花を見たいものです。10月1日の花探し臨時活動に期待します。(真鍋)

〇アキノギンリョウソウやキノコいろいろ

ほこら山斜面のほか、二ホンジカ調査4コースの湖岸にもアキノギンリョウソウの群生が見つかり、この種の植物がこの森に広く分布していることが分かりました。

長雨で林床が潤っている上に、シカ調査では島の斜面を含む広いエリヤをくまなく皆で探すため、たくさんのキノコが見られました。タマゴタケ、アカヤマドリ、ウコンハツ、ウスヒラタケ、フジウスタケ、ホウキタケ、チシオタケ、オオホウライタケ、……。特にオオホウライタケは巨木林やホテイ岬の落ち葉の上に長い線状に群生していました。(真鍋)



アキノギンリョウソウ



アカヤマドリ



ウコンハツ



ホウキタケ



オオホウライタケ

○ツチアケビ

ツチアケビは2株とも無事でした。鳥による種子散布のため、保護金網を撤去しました。鳥以外にシカやサルなど動物による採食も予想されますが、種子散布効果も期待されます。(真鍋)



○野鳥の記録

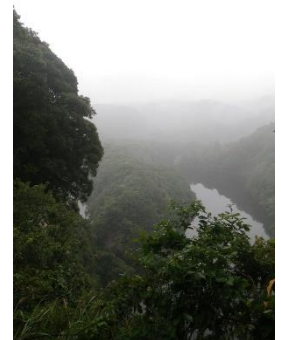
二ホンジカ生息状況調査の途中、1コースの祠山手前の北斜面でヤマドリのだぶんみ1羽が、斜面から飛び立つのを確認しました。(福島)

○森のようす

今回は、気温が低かったせいかセミの声が聞こえませんでした。代わりに、昼ごろからの雨に合わせてカエルの鳴き声が森に響き渡っていました。成沢さんが千年広場でヤマビルを見つけました。夏の間はヤマビルの被害に遭わないように注意が必要です。(福島)



ヤマビル



9月25日(日) 晴 臨時活動日

参加者 鶺鴒 大原 坂本の3名 活動時間9時から11時45分まで。久しぶりに日差しがあって、気温湿度とも高く、ツクツクボウシも鳴いていて夏に逆戻りの感じでした。

坂本はセンサーカメラの電池とメモリーの交換、野鳥観察と写真撮影。鶺鴒、大原の両名はキノコ探しなどしながら島内を歩きました。これまでの連日の雨でキノコは至る所で見られ、特に落ち葉や枯れ木を分解する腐朽菌類が目立ちました。耳を澄ませば菌糸が旺盛に活動して、バリバリと枯れ木を分解している音が聞こえるのではないかと思います。実際にそんな訳はありませんが……。前日の活動に参加の皆様の心遣いで、食用のアカヤマドリを残してもらいましたが、いずれも老菌になり溶けかかっていました。勿体ないと思いました。(坂本)



キノコいろいろ

ヒメカバイロタケ

ニガクリタケ

ウスヒラタケ

○野鳥記録

キジバト2 トビ1+声 モズ高鳴き コゲラ声 カケス声 ハシブトガラス声 ヤマガラ声 シジュウカラ2+声 ヒヨドリ3+声 ウグイス声 エナガ10以上 メジロ声 ハクセキレイ1 ホオジロ囀り 14種
モズの高鳴きが遠くから聞こえ、野鳥観察者が秋の到来を実感する季節です。

この日は地元の三島神社の祭礼日で、祭りの進行合図の花火も時々聞こえました。(坂本)

○センサーカメラの画像

8月24日にニホンザルが吊り橋を渡って島へ入る画像がありました。背中に子猿を乗せた親の喉元に緑色の物体が見えますが、調査用の電波発信機ではないかと思えます。翌25日には島から出て行く画像がありました。親と並んで歩いている子や、おんぶされ



島に向かう親子 8月24日



島を出る親子 8月25日

て眠っているような子猿も見えます。

林内ではシカの親子も写りましたが、顔の部分が切れているのが残念です。（坂本）

お知らせ

○臨時活動日のお知らせ

10月1日（土）クロヤツシロランの花探しのための活動です。キノコもいろいろ出ている筈です。鎌田屋旅館前9時50分集合。

○秋のキノコ観察会

10月16日（日）定例活動日は吹春講師をお招きして、秋のキノコ観察会です、実施要領はホームページ掲載のご案内の通りです。参加予定の方はご案内チラシに従って申し込みください。

○会員の入会と退会

9月24日、市原市の荒木功介さんが入会されました。若さを活かし、会の活動の活性化にご活躍が期待されます。

会設立時からの会員、幕張の山木和子さんが、来年の3月末退会されることになり、早々にメッセージいただきましたので、お知らせします。

「『千年の森』が皆さまの努力で着実に続いていることに敬意を表します。会を今年かぎりまで脱退させていただきたいと思えます。これからも素晴らしい活動が続くことを祈念いたします。なお、Face book で皆さまと繋がっているので、これからも良い友人としてお付き合いいただきますよう、お願いいたします。」 山木和子